

静岡市清水区感染症発生動向

2018年 14週

集計期間 4/2-8

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-
RS感染症														
咽頭結膜熱														
溶連菌感染症				1	2	1	1	1						6
感染性胃腸炎		2	2	2	2	2		5	1	3	2	9		30
水痘						1								1
手足口病														
伝染性紅斑														
突発性発疹			2											2
百日咳														
ヘルパンギーナ														
流行性耳下腺炎						1								1
麻疹														
風疹														
マイコプラズマ														
髄膜炎														
MCLS														
小児科Flu				2			1							3
				小児科定点総数 43			増減 -17	前週比	71.7%		定点当たり 7.2			
							病院:開業医 1:42			増減 +1:-18				
内科Flu														5
				インフルエンザ総数 8			増減 2	前週比	133.3%		定点当たり .9			
							小児科:内科 3:5			増減 -1:+3				

総数43、前週の71.7%と、さらに減少です。

首位は、感染性胃腸炎ですが、前週比68%、定点当たり5と少数です。

2位は、溶連菌感染症、前週比75%、定点当たり1と、流行中です。

以下は、定点当たり1未満で、

インフルエンザ、3名残存です。

残りは、突発性発疹2名と、水痘、流行性耳下腺炎1名づつのみです。

対象疾患外ですが、今週も、hMPV3名報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比133%と増加、小児科2、内科2定点から報告です。

内科は、前週比250%と驚きの増加、A型5名のみです。

小児科は、A型3名のみと、B型は終息しましたが、まだ、A型は散見です。